就労継続支援Ａ型事業所

賃金実績報告書記載要領

令和６年６月

広島県健康福祉局障害者支援課

目　次

第１　共通事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

第２　賃金実績入力シート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

第３　農福連携及び在宅利用の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

# 第１　共通事項

１　会計期間の考え方

毎年度４月１日から翌年３月31日まで年度期間に発生した賃金の状況を各年度分（令和３・４・５年度分）として計上します。

事業所の年度決算と合わせることとし、例えば、令和６年３月に発生した賃金を令和６年４月に支払っている場合も、令和５年度分として計上してください。（事業所の会計処理方法に従って年間分を計上）

２　勤務日・勤務時間の考え方

利用日であっても、賃金が発生しない利用日は、労働日数・労働時間としてカウントしません。

３　入力規則

水色の網掛け部分のみ入力可能で、白色の枠内は自動的に入力（反映）されますので、白色枠内の数式等は絶対に変更しないでください。また、各シートのレイアウトの変更やシートの削除も絶対に行わないでください。

４　平均賃金実績額

各年度の実績額を入力してください。なお、令和３年度及び令和４年度の実績額は、前年度に提出された実績報告書の数値等を入力し、実績のない年度は入力不要です。

# 第２　賃金実績入力シート

☆　始めに

　　事業所一覧シートから、貴事業所の賃金番号を確認し、入力してください。

　※令和６年４月１日現在、指定されている事業所リストとなっていますが、賃金番号がリストにない場合は、障害者支援課担当まで連絡してください。

　　賃金番号を入力すると、事業所番号は自動反映されます。

１　事業所基礎情報

　　事業所基礎情報については、「法人名」、「法人代表者名」、「事業所名」、「事業所住所」は事業所一覧から自動反映されます。利用定員については、人数（数字のみ）を入力してください。

　　なお、「法人名」、「法人代表者名」、「事業所名」、「事業所住所」に誤りがある場合は、事業所一覧シートの情報を赤字で修正してください。

２　作成者情報

　　作成者情報については、「作成者名」、「電話番号」、「e-mail」を入力してください。

３　雇用状況

　　雇用状況については、「雇用」、「非雇用」をプルダウンから選択してください。

４　平均賃金実績額

（1） 支払形態については、「月額」、「日額」、「時間額」をプルダウンから選択してください。

（2） 賃金実績額については、令和３年度、令和４年度は、前年度の実績報告書の数値等を転記し、令和５年度実績額は直接、入力してください。

　　ア　支払対象者数（支払実人数）（Ａ欄）

月ごとに発生した賃金を支払った利用者の実人数を入力してください。

　　イ　延労働日数（Ｂ欄）

「支払形態」で「日額」を選択した場合のみ、月ごとの利用者の勤務日数を合計した人数を入力してください。

　　ウ　延労働時間（Ｃ欄）

　　　　月ごとの利用者の勤務時間を合計した時間を入力してください。

　　エ　月別賃金総額（Ｄ欄）

　　　　月ごとに発生した利用者の賃金の合計額を入力してください。

（3） 年間延実人数

　　　月ごとにＡ欄に入力した数値の合計額となります。（自動計算のため変更不可）

（4） 年間延労働日数
月ごとにＢ欄に入力した数値の合計額となります。（自動計算のため変更不可）

（5） 年間延労働時間

月ごとにＣ欄に入力した数値の合計額となります。（自動計算のため変更不可）

（6） 年間賃金支払総額

月ごとにＤ欄に入力した数値の合計額となります。（自動計算のため変更不可）

（7） 平均賃金額

　　　支払形態（月額、日額、時間額）に応じて、平均賃金が自動計算されます。（自動計算のため変更不可）

５　農福連携の状況

（1） （1）の設問について

令和５年度において、農福連携に係る生産活動（事業所で農業生産(自主)及び請負で農作業(施設外就労)）を実施している場合は、「○」印、実施していない場合は、「×」印をプルダウンから選択してください。

（2） （2）の設問について

令和５年度から新規に実施している場合は、「○」印、それ以外の年度から実施している場合は、「×」印をプルダウンから選択してください。

（3） （3）の設問について

令和５年度に実施している場合は、令和５年度の全体の事業収入（就労支援事業収入）のうち、農福連携の収入の割合を小数点第１位までの数値で入力してください。（小数点第２位を四捨五入）

（4） （4）の設問について

　　　農福連携により実施している農産物の生産品目、農作業の請負内容等を具体的に記入してください。

６　在宅利用の状況

（1） （1）の設問について

　　　令和６年３月31日時点で、事業所の運営規程において在宅で実施する訓練及び支援内容が明記（規定）されている場合は、「○」印を、明記されていない場合は、「×」印をプルダウンから選択してください。

（2） （2）の設問について

　　　運営規程で明記されている場合に、在宅利用者(自宅でサービスを利用する者)がいる場合は、「○」印を、在宅利用者がいない場合は、「×」印をプルダウンから選択してください。

（3） （3）の設問について

　　　在宅利用者がいる場合は、令和６年３月の実利用者数に占める、常時（利用日数のうち概ね６割程度以上）在宅で実施する訓練及び支援を受けている実利用者数の割合を小数点第１位までの数値で入力してください。（小数点第２位を四捨五入）

（4） （4）の設問について

　　　在宅利用者が在宅で実施している訓練及び支援内容を具体的に記入してください。